



シクリスムエコーNo.112 2004年10月号

2004年ロード世界選手権	2
2004年MTB世界選手権	3
第10回アジアMTB選手権派遣選手団	3
日本スポーツマスターズ2004 福島 自転車競技会	4
2004 ツール・ド・北海道国際大会	6
競技大会結果	9
2004年MTBジャパンシリーズランキング決定	12



ツール・ド・北海道 個人総合優勝のワン・カンボ(第1ステージ優勝:中央)

2004年ロード世界選手権



2004年ロードレースの世界選手権が行われたペローナ(イタリア)は、5年前にも世界選が行われた自転車競技の盛んな町である。本大会、前半に個人タイムトライアルが、続いて個人ロードレースが行われた。

9月27日、**ジュニア女子個人タイムトライアル**は15.75kmコースを一周。スタートから6km緩やかに上り、緩やかに4km下り切ったところからゴール

までは平坦コース。

初参加の萩原麻由子は1番走者でスタート。前半の上り坂を37~38kmペースで快調に走っていたが、下り坂に入りラスト6km地点の緩やかな右コーナーで前輪がすべり、まさかの転倒。ダメージは軽く直ぐに起き上がり再スタートしたがタイムロスが大きく響き、37人中30位に終わった。

9月28日、**ジュニア男子タイムトライアル**は森本隆太が参加。1周24.05kmのコースで行われ、スタートから6kmの上り坂は40km前後のペースで走り、快調かと思われたが下り坂で思うようにペースが上がらず、後続選手に抜かれ74人中70位に終わった。

10月1日はジュニア女子5周(73.75km)と、U-23、12周(177km)のロードレースが行われた。

朝9時30分スタートのジュニア女子ロードレースは日本からのエントリーは8年ぶり、萩原麻由子は初参加。スタート序盤こそ集団の後方で走っていたが、中盤か

ら集団の先頭で走るなど積極的なレース展開を見せる。だがラスト周回の上り坂でVOS(オランダ)がアタックし集団のペースが上がったところでレース経験不足の萩原は第2集団に取り残されてしまう。

VOSはそのまま逃げ切り優勝。萩原は上位入賞は出来なかったが、第2集団のゴール勝負で3位通過の21位でゴールした。初参加の走りとしては、今後の活躍に期待できるレース展開であった。

U-23は12時30分スタート。3年連続参加となった別府史之と初参加の品川真寛は共にレース序盤は常に集団前方でレースを展開。3年目の別府はヨーロッパでのレース活動で上位を狙える可能性が大きく、集団に揺さぶりを掛けるなど積極的なレース展開を見せる。

開を見せる。

中盤から集団のペースが上がり、品川は6周目に集団から脱落、7周目でリタイヤしてしまう。

ラスト3周、集団からのアタックが繰り返され、集団は1列棒状となり、POZZOVIVO(イタリア)、SIUTSO(ベラルーシ)の2名がトップ集団から抜け出し逃げる。

上位入賞が期待された別府は前半の動きで後半は動けず、メイン集団から脱落。優勝はラスト周回を単独で逃げ切ったSIUTSO(ベラルーシ)、別府は残念ながら29位でゴール。

10月2日、ジュニア男子9周(132.75km)、エリート女子9周(132.75km)のレースが行われた。

9時スタートの**ジュニア男子ロードレース**は島田真琴と森本隆太の2名が参加。1周目から落車が多く、集団が分かれたところで森本が遅れ、後続集団に取り残される。島田も落車に巻き込まれ4周目にメイン集団から遅れてしまう。

メイン集団からの逃げは決まらず、集団のまま最終周の上り坂に入りアタックの掛け合い。集団から4名の選手が抜け出し、下り坂でCHTIOU(チェコ)、KREUZIGER(チェコ)の2名が逃げる。



ジュニア女子TTスタートの萩原

2004年MTB世界選手権

後続集団から5名が追走するが、二人は辛うじて逃げ切りゴール勝負。スプリント力に勝ったKREUZIGERが優勝。島田は119位で辛うじて完走、森本は途中リタイア。

エリート女子ロードレースには沖美穂が参加。オランダのプロチームに所属し2年目。海外のレース経験を生かし上位入賞を目指し午後1時30分スタート。

中盤まで大きな動きも無く集団のまま後半に入り、ラスト4周、集団からのアタックが始まる。

ラスト2周、集団から4名の選手が抜け出し後続に30秒差をつけ逃げるが、ラスト周回に入り集団に吸収される。

上り坂に入りアタックの掛け合いとなり、集団はバラバラとなり、沖はメイン集団から遅れてしまう。

下りに入りトップ集団が6名となったところで、勝負にでたARNDT(ドイツ)がアタック。わずかに集団から抜け出し逃げる。後続集団の追走をかわしARNDTが辛うじて逃げ切りに成功、単独ゴールで優勝。第3集団でゴールした沖は35位に終わった。

10月3日、エリート男子ロードレース18周(265.50km)が行われた。

大陸枠で参加した鈴木真理は、スタートから慎重な走りを見せ、後半戦に力を温存する走りに終始するが、中盤から集団のペースが上がり始めたところで、後続集団に取り残されてしまう。そのまま第2集団からも遅れてしまい、12周目でリタイア。

最終周、多くの選手が残っていたスペインチームが他国を押さえ、ゴール前の見事な連係プレーでゴール勝負を制し、FREIREが5年前に続き勝利を手にした。

各カテゴリーで健闘した日本選手団であったが、近年海外で活動している選手と国内で活動している選手とのレベル差が歴然と出た大会であった。

ロードレースはヨーロッパでのレース経験が如何に重要で、競技レベルの向上に必要な不可欠である事を認識しなければならない。(高橋 松吉)

競技結果はp.11~12をご覧ください。



堂々女子エリートDH銀メダルの末政

[競技結果]

女子E1-DH (2.1 km)			女子E1-XC (30.0 km)		
1	QUIN Vanessa	NZL 3:08.04	1	DAHLE Gunn-Rita	NOR 2:02:12
2	末政 実緒	JPN 3:10.82	2	WLOSZCZOWSKA Maja	POL 2:03:18
3	GROS Celine	FRA 3:12.02	3	SYDOR Alison	CAN 2:03:57
女子4X			52	片山 梨絵	JPN -1lap
1	HORAKOVA Jana	CZE	男子E1-XC (37.9 km)		
2	KINTER Jill	USA	1	ABSALON Julien	FRA 2:20:37
3	LLANES Tara	USA	2	RAVANEL Cedric	FRA 2:21:34
6	末政 実緒	JPN	3	FRISCHKNECHT Thomas	SUI 2:22:21
男子E1-DH (2.1 km)			53	色川 浩樹	JPN -1lap
1	BAREL Fabien	FRA 2:40.78	66	鈴木 雷太	JPN -2laps
2	MINNAAR Greg	RSA 2:41.36	69	山口 孝徳	JPN -2laps
3	HILL Samuel	AUS 2:42.20	男子U23XC (37.9 km)		
85	井手川直樹	JPN 3:10.73	1	FUMIC Manuel	GER 1:56:10
男子E1-DH (2.1 km)			2	KILLEEN Liam	GBR 1:56:14
1	SALADINI Romain	FRA 2:48.69	3	VOGEL Florian	SUI 1:58:24
2	PAYET Florent	FRA 2:49.58	64	山本 和弘	JPN -1lap
3	STRAIT Kyle	USA 2:51.15	男子E1-XC (30.0 km)		
58	櫻井 孝太	JPN 3:42.86	1	SCHURTER Nino	SUI 1:34:24
男子4X			2	TEMPIER Stéphane	FRA 1:36:29
1	CARTER Eric	USA	3	MAROTTE Maxime	FRA 1:37:12
2	DELDYCKE Mickael	FRA	25	小野寺 健	JPN 1:43:33
3	PROKOP Michal	CZE			
39	栗瀬 裕太	JPN			
	高松 健二	JPN 予選敗退			



第10回アジアMTB選手権派遣選手団

大会名	第10回アジアMTB選手権大会・2004年アジア ジュニアMTB選手権		
大会日	2004年10月7日～10日	派遣期間	2004年10月5日～12日
開催場所	フィリピン プエルト・プリンセサ・シティ		
選手団			
監督	杉山 喜一(連盟MTB小委員会) コーチ 山本 康雄(連盟MTB小委員会)		
メニック	白井 三喜・仁木 康夫(JCF強化スタッフ)		
選手	DH男子E1-DH 安達 靖(愛知)・丸山 弘起(長野)		
	DH女子E1-DH 末政 実緒(兵庫)		
	DH女子E1-XC 鴨下 美穂(神奈川)		
	XC男子E1-DH 竹谷 賢二(千葉)・野口 忍(京都)・山口 孝徳(長野)		
	XC男子E1-XC 小野寺 健(北海道)		
	XC女子E1-DH 片山 梨絵(神奈川)・高橋いづみ(東京)		

日本スポーツマスターズ2004 福島 自転車競技会

いつまでも続いた真夏日がやっと一段落した9月25～26日の2日間、泉崎国際サイクルスタジアムにおいて日本スポーツマスターズ2004の自転車競技が開催された。

2日間ともあいにくの雨にたたられ、急角度のバンクと相まって、残念ながら落車も見受けられたが、全国各地の強者が各世代別に正々堂々と競い合った。

また、初日には日本スポーツマスターズ・シンボルメンバーの中野浩一氏による、スポーツ教室も盛況に開催された。



チームスプリント

1部1kmTTと3kmIP 2冠の水澤



ポイントレースのスタート

[年齢区分]

- 男子 1部 35～40歳未満
- 2部 40～45歳未満
- 3部 45～50歳未満
- 4部 50～55歳未満
- 5部 55～60歳未満
- 6部 60歳以上
- 女子 35歳以上

[競技結果]

男子1kmタイムトライアル 1部

- | | | | |
|---|-------|----|----------|
| 1 | 水澤 耕一 | 東京 | 1:09.868 |
| 2 | 田神 明彦 | 千葉 | 1:16.497 |
| 3 | 辻原 一朗 | 香川 | 1:16.515 |
| 4 | 齋藤 徹 | 福島 | 1:16.945 |
| 5 | 和波 哲哉 | 愛知 | 1:18.510 |
| 6 | 高橋 文仁 | 大分 | 1:18.641 |

男子1kmタイムトライアル 2部

- | | | | |
|---|-------|-----|----------|
| 1 | 千葉 浩 | 岩手 | 1:11.873 |
| 2 | 白石 隆 | 大分 | 1:15.899 |
| 3 | 岡武 孝浩 | 岐阜 | 1:16.447 |
| 4 | 菅野 幸信 | 福島 | 1:17.137 |
| 5 | 深尾 繁治 | 滋賀 | 1:17.224 |
| 6 | 山下 永 | 和歌山 | 1:18.346 |



ケイリン

男子1kmタイムトライアル 3部		男子スプリント 4部		5 吉田 昌治 青 森 4:39.313	
1	外勢 肇 愛 知 1:14.580	1	羽鳥 浩 神奈川	6	梅沢 広志 福 島 4:44.460
2	青木 康博 岩 手 1:16.182	2	若杉 平雄 愛 知	男子3km個人追抜競走 6部	
3	八城 敏広 福 島 1:19.984	男子スプリント 5部		1	大沢 光夫 北海道 4:29.977
4	平田 高英 静 岡 1:21.507	1	中村 仁 東 京	2	池田 孝男 香 川 4:30.633
5	岡 宏 東 京 1:21.547	2	鈴木 真人 静 岡	男子ホクトレース(16km)1部~3部	
6	泉野 俊一 富 山 1:23.168	男子スプリント 6部		1	岡武 孝浩 岐 阜 10p
男子1kmタイムトライアル 4部		1	下麦 博正 福 岡	2	川崎 正志 大 阪
1	西丸 房雄 大 分 1:18.490	2	白新田 攻 神奈川	3	川田 正博 福 島
2	吉田 正紀 岩 手 1:21.712	男子3km個人追抜競走 1部		4	岡 宏 東 京
3	古谷 利数 東 京 1:22.118	1	水澤 耕一 東 京 3:53.180	5	六峰 建 大 分 (6p)
4	脇田 藤秋 愛 媛 1:22.171	2	齋藤 徹 福 島 4:11.012	6	宮本 光則 石 川 (4p)
5	渡辺 正彦 埼 玉 1:23.600	3	伊藤 嘉浩 岐 阜 4:16.817	男子ホクトレース(16km)4部~6部	
6	石原 正美 東 京 1:35.693	4	川田 正博 福 島 4:20.335	1	高橋 秀樹 静 岡 38p
男子1kmタイムトライアル 5部		5	六峰 建 大 分 4:21.619	2	佐藤 康男 福 島 22p
1	細山 正一 東 京 1:21.930	6	西本 功 富 山 4:33.161	3	六本木宏久 栃 木 12p
2	安井 光造 滋 賀 1:22.047	男子3km個人追抜競走 2部		4	吉田 昌治 青 森 8p
3	高井 省三 茨 城 1:22.882	1	千葉 浩 岩 手 3:52.313	5	大沢 光夫 北海道 5p
4	伊藤 茂 広 島 1:24.069	2	白石 隆 大 分 4:00.223	男子チームスプリント	
5	梅沢 広志 福 島 1:29.154	3	山下 永 和歌山 4:02.788	1	岩 手 青木・遠山・千葉 1:10.591
男子1kmタイムトライアル 6部		4	伊神 和史 石 川 4:10.940	2	愛 知 若杉・外勢・越猪 1:11.944
1	池田 孝男 香 川 1:31.424	5	菅野 幸信 福 島 4:12.810	3	大 分 白石・姫野・西丸 1:13.684
2	暁 喜久次 福 島 1:58.418	6	橋 和寿 富 山 4:19.688	4	香 川 伊藤・出本・辻原 1:14.118
男子スプリント 1部		男子3km個人追抜競走 3部		5	岐 阜 吉村・清水・和田 1:14.881
1	市川 英昭 神奈川	1	浅倉 基 富 山 4:07.566	6	福島B 八城・菅野・齋藤 1:15.525
2	田中伊久男 奈 良	2	泉野 俊一 富 山 4:10.084	女子500mタイムトライアル	
3	田神 明彦 千 葉	3	川崎 正志 大 阪 4:15.326	1	濱田 真子 東 京 41.412
4	松浦 正史 愛 媛	4	八城 敏広 福 島 4:17.448	2	長谷留美子 石 川 45.291
5	橋本 剛 埼 玉	5	山本 諭 栃 木 4:17.729	3	中尾 訓子 京 都 45.352
6	津田 善宏 富 山	6	長谷 秀樹 石 川 4:21.426	4	松本 里香 東 京 46.919
男子スプリント 2部		男子3km個人追抜競走 4部		5	菅野 幸枝 福 島 52.942
1	平石 功 栃 木	1	渡辺 正彦 埼 玉 4:04.120	6	渡辺由美子 福 島 58.550
2	吉村 慎二 岐 阜	2	高橋 秀樹 静 岡 4:04.200	女子スプリント	
3	深尾 繁治 滋 賀	3	小田 秀明 静 岡 4:18.824	1	濱田 真子 東 京
4	清水 周二 岐 阜	4	古谷 利数 東 京 4:19.841	2	田中真美子 岐 阜
5	竹田 一郎 大 分	5	佐藤 康男 福 島 4:23.545	女子2km個人追抜競走	
6	出本 博之 香 川	6	脇田 藤秋 愛 媛 4:25.613	1	長谷留美子 石 川 3:06.058
男子スプリント 3部		男子3km個人追抜競走 5部		2	中尾 訓子 京 都 3:08.715
1	越猪 澄 愛 知	1	細山 正一 東 京 4:08.206	3	田中真美子 岐 阜 3:17.961
2	小屋口陽二 三 重	2	安井 光造 滋 賀 4:24.075	4	渡辺由美子 福 島 3:19.531
3	遠山 博 岩 手	3	高井 省三 茨 城 4:28.857	5	菅野 幸枝 福 島 3:35.399
4	平田 高英 静 岡	4	伊藤 茂 広 島 4:34.806		

未永くお付き合いいただくために。



シマノ製品をご愛用いただきまして

ありがとうございます。

シマノではユーザーの皆様にも、当社製品と

未永くお付き合いいただけるよう、

各種補修用パーツをご用意しております。

- 製品についている取扱説明書をご使用前に必ずお読みください。
- 機能保証のために分解できないパーツもあります。
- お近くの自転車店でご相談下さい。別途送料がかかる場合があります。
- 在庫状況により、品切れの場合もあります。予めご了承下さい。

SHIMANO

www.shimano.com

XBC001-A

2004 ツール・ド・北海道国際大会

プロローグ

西谷(愛三)がプロローグ2連覇

9月15日、「2004ツール・ド・北海道国際大会」は札幌市での初日を迎えた。

会場のモエレ沼公園では風がやや強いものの、モエレ山の緑が瑞々しい爽やかな空気の中、午後1時00分、太田(京産大)を先頭にプロローグがスタートした。出走者は99名。最終走者はディフェンディングチャンピオンの広瀬(NIPPO)である。

1分間隔で選手がスタートする中、昨年プロローグ覇者の西谷(愛三)が3分04秒25でそれまでのトップタイムを2秒更新し、会場を沸かす。結局最終走者の広瀬は西谷のタイムを上回ることにはできず、西谷が昨年に続きプロローグ2連覇を果たす結果となった。

第1ステージ

ワン・カンボ(ラバネロ)が区間優勝

9月16日、第1ステージの朝を迎えた。晴れわたった札幌の青空の下、史上初の大通公園からのスタートである。

99名の選手たちは大通西6丁目を定刻の9時にスタート。札幌市民の声援を浴びながら2.5kmのパレード走行の後、正式スタートした。

小林峠への上りでの橋川(キナン)、清水都貴(BS)、別府匠(愛三)の3名のアタックをきっかけに集団は活性化。動きが落ち着いたところで、西野の街中で長沼(明大)が集団から飛び出す。34.6km地点で集団との差は1分。

長沼と集団との差は2分30秒以上となり、1回目のKOM朝里峠(63km地点)を目指す。3分差まで広がったところでメイン集団も徐々にスピードアップ、長沼はそのままKOMを1位通過、メイン集団は1分30秒差で通過。

下りでペースアップしたメイン集団は長沼を吸収。1回目のHSを三船(ミヤタ)、ジュゼッペ・リボルツイ(NIPPO)、別府の順で通過。

補給所(91.2km地点)で落車発生。長らく逃げていた長沼も巻き込まれた。2回目のKOM(104km地点)はワン・カンボ(ラバネロ)、鈴木(シマノ)、綾部(ミヤタ)、ドミニク・ペラス(カナダ)の順に通過。一団のまま2回目のHSへ向かう。カナダの選手が先着するが、ライン

オーバーで降格。1回目と同じく三船が1位となる。

フィニッシュまで30km看板を通過し、先頭集団の動きは活発になった。ちょっとした上りで12名の集団が形成され、メイン集団に40秒差。さらに5名が追いつき、17名の先頭集団が形成される。

後方から追う動きがあるもかなわず、17名のままスプリント勝負になり、ワン・カンボがロングスパートで先行し、ステージ優勝をさらった。ワンはアジアチャンピオンになったこともある香港人。2位には野寺(シマノ)が入った。

第2ステージ

西谷今大会2勝目、ワン・カンボが3冠独占

9月17日薄曇りの中、89名の選手が洞爺湖文化センター前を9時にスタートした。

小刻みなアタックが繰り返されていた7km地点で落車が発生し、約10名が巻き込まれた。直後に石田(ミヤタ)とデレク・マクマスター(カナダ)が25km付近まで逃げ、30km付近からはモハンマド・ラジャブロウ(イラン)が単独で逃げるがいずれも集団に吸収される。

山頂までくっきりと見える羊蹄山を左手に見ながら進み、50km付近で13名が1分17秒のアドバンテージ。NIPPO、シマノ、愛三、イラン、カナダが各2名、キナン、マルコポーロ、BSが各1名という構成。総合上位の、キャメロン・エバンス(カナダ)やエディ・ヒルガー(マルコポーロ)を含むなかなかの顔ぶれが最初のHS1km手前で3分30秒までメイン集団とのリードを広げた。大粒の雨が降り出し路面が完全に濡れる。

HSで水谷(BS)がトップ通過の直後、西谷がカウンターアタック。単独で1回目のKOMを目指し、メイン集団との差を4分近くまで広げる。この上りでリーダー・ジャージを着たジュゼッペが大きく遅れ、西谷を追う12名からデレクも遅れる。KOMからの下りを終えて11名からは別府が飛び出す。補給所まで2kmの地点で福島晋一(BS)が飛び出し別府に追いつくが、下りで福島がスリップ転倒。別府も乗り上げ、2名は復帰したものの集団に吸収される。

2回目のKOM(97.6km地点)を終えた長い下り区間で西谷は吸収され、エ

ディの逃げにスヴェイン・タフト(カナダ)が合流し2名で逃げる。リーダー・ジャージを含む後続集団はこの下りでメイン集団に追いつき、レースは振り出しに戻った。

残り40kmを切り清水都貴が逃げに加わり3名となる。メイン集団と1分45秒差でフィニッシュまで30km看板を通過。タイム差が30秒ほどになったところでイラン2名、続いて橋川(キナン)さらに8名が先頭集団に追いつき14名となる。しかし、この先頭14名もフィニッシュ前で吸収されスプリント勝負に。先行した西谷が他を抑えて今大会2度目の区間優勝(プロローグも併せ)をあげた。

第3ステージ

西谷今大会3勝目、ワン・カンボ3冠を守る

9月18日午前9時、第3ステージは八雲町開発局前をスタートした。

本ステージまでに15名が姿を消し、84名の選手が1.8kmのパレードを終え正式スタート。小刻みなアタックと吸収を繰り返しながら1回目のKOM(25.4km地点)を目指す。

KOMまで1kmで25名ほどが先行、うち9名が先頭集団を形成した。山岳賞でトップにたっているワンがトップ通過。2番手で入ったミズパニ(ジャイアント)がラインオーバーで降格となり、ドミニク・ペラス(カナダ)が2位となる。

1回目のHS(44km地点)では2番手通過の野寺が降格となり、三船、米山(ラバネロ)、ジュゼッペがポイント獲得。その後のアタックはいずれも成功せず。補給所まで10km地点での13名による逃げが18秒のアドバンテージ。BS3名、シマノと愛三2名、NIPPO、キナン、ミヤタ、ラバネロ、カナダ、ジャイアントから各1名という構成だが、この逃げも吸収された。

75.4km地点、檜山トンネル内にて落車が発生し、雀(韓国)が棄権となってしまった。北檜山町から親子熊岩で有名な大成町に入り補給所にて別府が落車するが、12分後に集団まで復帰。ラバネロ5名が集団先頭でコントロールし、パレード走行のペースで町民の声援を浴びつつ熊石町を通過。

2回目のHS(122.8km地点)では、カナ

ダ、BS、マルコポーロの選手が降格となり、野寺と山本(シマノ)リボルツイがポイント獲得となった。

HS後集団はトイレタイム、スローペースとなる。2回目のKOM(158.6km地点)もまたもやワンがトップ通過。KOMからの下りで集団は2つに分かれるがフィニッシュまで20km地点で再びひとつになる。アタックはことごとくつぶされる。

残り10km手前のコーナーで5名の落車発生。うち狩野(シマノ)は集団に復帰、60名以上の集団が上磯町運動公園前でフィニッシュへとみだれ込む。フィニッシュ手前90mで野寺が落車。ワンと西谷の勝負になったが、西谷がステージ連勝、今大会3勝目を上げた。

なお、市民ロードレースには谷垣財務大臣が特別参加、完走を果たした。



先頭が谷垣財務大臣

第4ステージ

パク・サンバク(韓国)嬉しい初勝利

9月19日、第4ステージは七飯町役場前から函館市への157.5km。朝方までの雨も上がっていたが、スタート前の降雨により路面は一気にウェットになる。

78名の選手が1kmのパレードを終え正式スタート。舟木(日大)が前輪パンク、水谷が後輪パンク。水谷はすぐ復帰するが舟木は集団に戻れぬままその後44.7km地点でDNFとなった。

アタックと吸収を繰り返し、大沼トンネルを通過後、27名の先頭集団が形成される。メンバーはNIPPO、シマノ、愛三、キナン、BS、韓国から3名ずつ、ミヤタ、ジャイアントから各2名、イランとカナダ1名ずつ、そしてリーダージャージをまとうワン。30km付近でメイン集団に1分50秒のアドバンテージ。左手に噴火湾を眺め、やがて鹿部町に入る。BSが再三抜け出そうと試みるが27名の集団のまま1回目のHS(54.8km地点)へと向かう。三船が1位通過。メイ



ソとの差は1分。南茅部町に入り先頭集団BSの福島兄弟が動き20秒ほど先行するも吸収される。1回目のKOM(79.4km地点)めがけミズバニと狩野がアタックしてそのまま1、2位通過。2回目のHS(98km地点)を再び三船が1位通過。

補給所にて福島康司を含む落車が発生。補給所通過直後から水谷が飛び出し、清水都貴が合流するも日浦トンネル(残り約40km地点)を過ぎた下りで吸収される。

2回目のKOM(129.2km地点)を連日好調な走りのパク・サンバク(韓国)がトップ通過。下りで中切れを起こした集団は再び合体、45名の大集団となる。

フィニッシュまで20km看板を通過。福島晋一、山本泰裕(NIPPO)、村上(鹿体大)が飛び出す旭岡にて吸収される。

フィニッシュまで残り10kmを切り、下りと平坦しか残されていない。残り5kmからのキナンによるアタックも成功せず。第4ステージもまたもや集団でのスプリント勝負となり、函館市役所前のフィニッシュラインをまっ先に駆け抜けたのは、連日スプリントをものにしてきた西谷をマークしていたパク・サンバクだった。

第5ステージ

吹き荒れたアジア旋風

パク今大会2勝目、ワンの3冠を阻止

9月20日、大会最終日を迎えた第5ステージは上磯町運動公園付近特設コースでのクリテリウム。

13時30分、距離60km(4km x 15周)の最終ステージがスタート。出走74名。最

終ステージまでに25名が姿を消した。連日活発な動きを見せた別府が1周目から遅れる。一昨日の落車による怪我の具合が悪いようで、2周目にリタイヤとなる。

3周目のHS、第4ステージの優勝者パクがトップで通過。続いてワン、飯島(ラバネロ)、やはりワンのポイント賞も不動なのか。

5周目に8名が逃げるが吸収される。後方では学生勢の遅れが目立ちはじめた。6周目、橋川が飛び出したが、HSを取ったのは西谷、三船、パクの順。

7周目に7名の先頭集団ができる。メンバーはミカエル・テテリウク(NIPPO)、土井(シマノ)、モアザデン・S.R.S.(イラン)、モハンマド、エディ、福島康司、キャメロン。リーダージャージのワンはメイン集団。差は16秒で8周目終了時に17秒。9周目、メインとの差が10秒に縮まったところで先頭7名からエディがアタック、そのまま9周目のHSを通過する。続いてモアザデン、土井。10周目、7名は吸収される。

12周目、土井のアタック、カナダのアタックいずれも吸収される。HS通過はパク・サンバク、三船、そしてワン。

決定的なアタックのないまま、いよいよ残り2周となる。マイケル・カーター(マルコポーロ)を先頭にラスト周回へと突入する。ドミニクがアタックして3秒リードするが吸収される。集団は横いっぱいになりアタックのタイミングを狙う。先頭にマルコポーロ2名、続くのはワン。HS地点を山本雅道(シマノ)が集団先頭を引くが、直後に



ワンがいる。西谷はかぶせられて集団に埋もれた。

フィニッシュ地点、両手をあげて飛び込んできたのはバク・サンバク。第4ステージに続き連勝し、ポイント賞を奪取した。注目のワン・カンボは個人総合と山岳賞の2冠。団体総合はNIPPO、U-23での最高位は守澤太志(明大)であった。

完走68名。総距離763km、4市28町4村、計36市町村を巡る熱き闘いはここに終了した。

(「ツール・ド・北海道ニュース 抜粋」)

[競技結果]

プロク

- 1 西谷 泰治 JPN 愛三工業 3:04.25
- 2 マクシマティン IRL ジャイアント 3:06.26
- 3 タトスエイ CAN カダ 3:06.31
- 4 山本 雅道 JPN シルベリング 3:08.34
- 5 飯島 誠 JPN ミタハ 3:08.92
- 6 福島 晋一 JPN プリズン 3:11.48
- 7 鈴木 真理 JPN シルベリング 3:11.54
- 8 三船 雅彦 JPN ミタハ 3:11.62
- 9 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 3:11.87
- 10 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 3:12.13

1st Stage

- 1 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02
- 2 野寺 秀徳 JPN シルベリング 4:48:02
- 3 イグアンスキモン JCAN カダ 4:48:02
- 4 朴 晟 伯 KOR 韓国 4:48:02
- 5 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 4:48:02
- 6 テリカミエル KAZ チ-ムNIPPO 4:48:02
- 7 福島 康司 JPN プリズン 4:48:02
- 8 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 4:48:02
- 9 新保 光起 JPN 愛三工業 4:48:02
- 10 アスキリヒン IRI イソ 4:48:02

2nd Stage

- 1 西谷 泰治 JPN 愛三工業 4:27:17

- 2 マクシマティン IRL ジャイアント 4:27:17
- 3 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02
- 4 野寺 秀徳 JPN シルベリング 4:27:17
- 5 水谷 壮宏 JPN プリズン 4:27:17
- 6 カジ-ホシヤムシ MGL マルコ-ロ 4:27:17
- 7 朴 晟 伯 KOR 韓国 4:27:17
- 8 張 慶 桐 KOR 韓国 4:27:17
- 9 糸賀 賢司 JPN 日本大学 4:27:17
- 10 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 4:27:17

3rd Stage

- 1 西谷 泰治 JPN 愛三工業 4:25:34
- 2 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02
- 3 水谷 壮宏 JPN プリズン 4:25:34
- 4 朴 晟 伯 KOR 韓国 4:25:34
- 5 三船 雅彦 JPN ミタハ 64p 4:25:34
- 6 アスキリヒン IRI イソ 4:25:34
- 7 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 4:25:34
- 8 マクシマティン IRL ジャイアント 4:25:34
- 9 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 4:25:34
- 10 イグアンスキモン JCAN カダ 4:25:34

4th Stage

- 1 朴 晟 伯 KOR 韓国 3:35:17
- 2 ワンカボ HKG ミタハ 3:35:17
- 3 西谷 泰治 JPN 愛三工業 3:35:17
- 4 広瀬 敏 JPN チ-ムNIPPO 3:35:17
- 5 S.R.S.スタア IRI イソ 3:35:17
- 6 カジ-ホシヤムシ MGL マルコ-ロ 3:35:17
- 7 綾部 勇成 JPN ミタハ 64p 3:35:17
- 8 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 3:35:17
- 9 三船 雅彦 JPN ミタハ 64p 3:35:17
- 10 糸賀 賢司 JPN 日本大学 3:35:17

5th Stage

- 1 朴 晟 伯 KOR 韓国 1:19:29
- 2 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 1:19:29
- 3 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 1:19:29
- 4 野寺 秀徳 JPN シルベリング 1:19:29
- 5 清水 裕輔 JPN プリズン 1:19:29
- 6 水谷 壮宏 JPN プリズン 1:19:29
- 7 三船 雅彦 JPN ミタハ 64p 1:19:29
- 8 橋川 健 JPN 村ノCCD 1:19:29
- 9 西谷 泰治 JPN 愛三工業 1:19:29
- 10 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02 1:19:29

個人総合時間

- 1 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02 18:38:29.32
- 2 味ノジツヅ ITA NIPPO 18:38:40.87
- 3 ヒルガ-ティ USA マルコ-ロ 18:38:41.13
- 4 野寺 秀徳 JPN シルベリング 18:38:45.86
- 5 朴 晟 伯 KOR 韓国 18:38:46.10
- 6 三船 雅彦 JPN ミタハ 64p 18:38:46.62
- 7 イグアンスキモン JCAN カダ 18:38:49.55
- 8 西谷 泰治 JPN 愛三工業 18:38:51.25
- 9 アスキリヒン IRI イソ 18:38:51.34
- 10 新保 光起 JPN 愛三工業 18:38:52.22

団体総合時間

- 1 チ-ムNIPPO 55:56:39.02
- 2 シルベリング 55:56:45.87
- 3 愛三工業 55:56:57.39
- 4 ジャイアントART 55:57:05.07
- 5 イソ 55:57:09.98
- 6 ミタハ 64p 55:57:17.13

山岳賞

- 1 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02 32p
- 2 西谷 泰治 JPN 愛三工業 22p
- 3 ペラスドミニ CAN カダ 20p
- 4 狩野 智也 JPN シルベリング 13p
- 5 ミスルニガテル IRI ジャイアントART 10p
- 6 野寺 秀徳 JPN シルベリング 8p

ポイント賞

- 1 朴 晟 伯 KOR 韓国 98p
- 2 ワンカボ HKG ミタハ 3:48:02 91p
- 3 西谷 泰治 JPN 愛三工業 88p
- 4 三船 雅彦 JPN ミタハ 64p 64p
- 5 野寺 秀徳 JPN シルベリング 58p
- 6 味ノジツヅ ITA チ-ムNIPPO 53p

U23, JAPAN

- 1 守澤 太志 JPN 明治大学 18:39:00.31
- 2 土井 雪広 JPN シルベリング 18:39:14.99
- 3 荒木 就平 JPN 鹿屋体大 18:39:16.07

個人総合優勝のワン・カンボ



競技大会 結果

大会名、チーム名等については略して記載

第3回全日本実業団カゲロードレースin石川 (7/18 福島・石川町、浅川町)

BR-1 (102.2km)

1	狩野 智也	JPCA 石川	2:38:59.321
2	鈴木 真理	JPCA 石川	2:38:59.962
3	土井 雪広	山形 石川	2:40:13.590
4	柿沼 章	栃木 石川	2:40:13.965
5	野寺 秀徳	JPCA 石川	2:40:24.241
6	西谷 泰治	愛知 愛三工業	2:40:32.820
7	江本 泰輔	東京 旭硝子	2:41:06.968
8	今西 尚志	JPCA 石川	2:42:33.725
9	品川 真寛	京都 ミヤギ	2:42:35.071
10	三浦 恭資	JPCA 石川	2:42:35.366

BR-2 (68km)

1	長谷川 嘉男	東京 ALLEZ2	1:50:39.866
2	木下 涉	京都 京都大学	1:50:40.055
3	続木 健二	大阪 加ガワ	1:50:40.251
4	山本 誠一	東京 SPACE	1:50:40.341
5	富士 達朗	東京 和	1:50:40.571
6	安藤 康洋	東京 YOU CAN!	1:50:41.188
7	後藤 輝朗	千葉 日野自動車	1:50:41.273
8	浅原 朗	静岡 SPADE・A1	1:50:41.595
9	槇 広貴	東京 GIANT	1:50:41.880
10	金田 智行	埼玉 ミカR.	1:50:42.003

BR-3 (54.4km)

1	能美 有志	千葉 セルシグ	1:28:26.434
2	Mark Borns	石川 テル	1:28:31.156
3	吉田 秀夫	東京 なるしま	1:28:34.275
4	出井 光一	千葉 セルシグ	1:28:36.363
5	山下 貴宏	兵庫 まつしま	1:28:36.831
6	秋山 尚徳	大阪 PCサイクルC	1:28:37.378
7	得田 真広	東京 和	1:28:38.425
8	鬼形 博之	宮城 ハヤカ	1:29:15.972
9	妹尾 郷	北海道 NSR	1:29:16.901
10	藤田 勉	東京 SEKIYA	1:29:23.441

女子 (47.8km)

1	佐藤 智子	福島 石川	1:36:47.623
2	岡野 尚美	静岡 SPADE・A1	1:36:48.001
3	小山美貴子	埼玉 ZELKOVA	1:36:49.181
4	戸井麻里子	埼玉 なるしま	1:36:52.265
5	中山 朋子	神奈川 和	1:36:56.635
6	袴田 裕子	静岡 SPADE・A	1:36:58.836
7	井上 玲美	東京 日野自動車	1:37:05.175
8	永山 貴生	千葉 SPACE	1:41:27.773

ジュニア (61.42km)

1	房州 輝也	平工業高校	1:48:16.685
2	中村 由広	学法石川高校	1:48:17.112
3	辻本 翔太	坂戸高校	1:48:18.511
4	本間 慎吾	吉田高校	1:50:27.521
5	中田 弘明	盛岡農業高校	1:50:31.403
6	佐伯 翔	平工業高校	1:50:44.697

7	穂苅 大地	吉田高校	1:50:56.080
8	渡邊 正光	平工業高校	1:51:25.328
9	田崎 裕也	学法石川高校	1:51:25.756
10	須永 優太	白河実業高校	1:51:26.087

第45回全日本学生選手権 (7/24-25 山梨・境川自転車競技場)

男子1kmタイムトライアル

1	川村 崇	早稲田大学	1:07.455
2	伊藤 太一	山梨 日本大学	1:07.849
3	黒木 裕介	宮崎 法政大学	1:08.764
4	西村 尚文	鹿児島 法政大学	1:09.246
5	前田 吉昭	石川 日本大学	1:09.441
6	桜井 太士	鳥取 中央大学	1:09.558

男子ロード

1	屋良 朝春	沖縄 日本大学	
2	前田 義和	鹿児島 鹿屋体育大学	
3	中村 健志	熊本 日本大学	
4	柴崎 俊光	三重 中央大学	
5	福山 健太	鹿児島 法政大学	
6	小堺 浩二	石川 京都産業大学	

男子4km個人追抜競走

1	西村 行貴	熊本 日本大学	4:50.162
2	明珍多久雄	福島 日本大学	4:54.852
3	吉田 将成	岐阜 日本大学	4:54.167
4	矢代 慎吾	富山 日本大学	4:56.227
5	片山 智晴	岡山 法政大学	4:56.771
6	太田 貴明	京都 京都産業大	4:59.185

男子ケリ

1	喜納 隆志	沖縄 名桜大学	
2	鈴木雄一朗	山梨 日本大学	
3	高森 旭二	神奈川 明治大学	
4	斉藤 翔	千葉 明治大学	
5	菅井 寛之	山形 法政大学	
6	山崎 晃	石川 京都産業大学	

男子ハーフマラソン (40km)

1	高島 豪	埼玉 中央大学	57p
2	守澤 太志	秋田 明治大学	46p
3	佐野 伸弥	岐阜 法政大学	18p
4	糸賀 賢司	福島 日本大学	18p
5	谷垣 雄基	京都 日本大学	17p
6	播正 圭史	熊本 中央大学	10p

男子タイムトライアル

1	東北学院大学	石崎・牧野	
2	日本大学	鈴木・佐藤	
3	朝日大学	中島・若槻	
4	鹿屋体育大学	瀬尾・廣田	
5	中央大学	本田・桜井	
6	日本大学	前田・城	

男子マラソン (24km)

1	日本大学	糸賀・吉田	15p
2	明治大学	立里・守澤	11p
3	日本大学	青木・秋山	(-1)11p
4	順天堂大学	佐藤・川崎	(-1)9p
5	明治大学	盛・金山	(-1)1p
6	早稲田大学	川村・宮原	(-2)12p

女子500mタイムトライアル

1	遠藤 友子	大分 鹿屋体育大学	37.609
2	篠崎 新純	千葉 明治大学	38.391
3	佃 咲江	北海道 北見大学	39.202
4	石井 寛子	埼玉 明治大学	40.825
5	加藤 尚恵	埼玉 日本体育大学	41.091
6	松永 舞美	香川 法政大学	41.389

女子ロード

1	遠藤 友子	大分 鹿屋体育大学	
2	篠崎 新純	千葉 明治大学	
3	石井 寛子	埼玉 明治大学	
4	遠山 恵	岩手 順天堂大学	
5	加藤 尚恵	埼玉 日本体育大学	
6	伊藤 静香	宮城 明治大学	

女子3km個人追抜競走

1	佃 咲江	北海道 北見大学	4:16.413
2	中村 珠藻	奈良 順天堂大学	4:19.644
3	永田 萌子	大分 明治大学	4:17.528
4	松永 舞美	香川 法政大学	4:17.713
5	青木千江子	群馬 育英短期大	4:18.433
6	玉城 さち	沖縄 鹿屋体育大	4:30.865

女子ハーフマラソン (16km)

1	石井 寛子	埼玉 明治大学	27p
2	松永 舞美	香川 法政大学	21p
3	中村 珠藻	奈良 順天堂大学	18p
4	青木千江子	群馬 育英短期大学	13p
5	永田 萌子	大分 明治大学	5p
6	玉城 さち	沖縄 鹿屋体育大学	3p

MTB女子ハーフマラソン J1 XC#6

(7/31-8/1 長野・白馬さのさか)

男子マラソン (32.4km)

1	山口 孝徳	長野 MX/MON	1:59:01.48
2	竹谷 賢二	千葉 FORD/SP2	00:38.53
3	松本 駿	長野 TREK	2:01:48.56
4	辻浦 圭一	長野 プリンス	2:02:35.57
5	白石 真悟	大阪 ハドリ	2:06:57.70
6	森 和規	三重 KHS	2:07:35.71
7	千田 尚孝	愛知 KHS	2:09:05.37
8	宇田川聡仁	長野 プリンス	2:09:16.46
9	色川 浩樹	茨城 GIANT J.	2:10:36.27
10	藤本弥之助	山口 FORD SP2	10:57.25

女子マラソン (21.6km)

1	片山 梨絵	神奈川 TREK	1:40:11.70
2	真下 正美	神奈川 SY-Nak	1:41:22.86
3	中込由香里	長野 SY-Nak	1:42:39.52
4	深井 薫	大阪 GaryFisher	1:45:11.48
5	高橋いつみ	東京 SY-Nak	1:46:57.74
6	長井 美香	京都 FUN RIDE	1:48:05.80
7	田近 郁美	岐阜 GOD HILL	1:48:38.39
8	田崎 綾	千葉	1:52:45.26
9	矢沢みつみ	山梨	1:53:32.27
10	武田美夕紀	愛媛 走れ馬鹿犬	1:55:47.33

MTB女子ハーフマラソン J1 DH#4

(8/7-8 岐阜・白鳥)

DHマラソン男子 (1.9km)

1	安達 靖	愛知 cannondale	2:47.562
2	内嶋 亮	東京 RYO77	2:47.983
3	井手川直樹	広島 G Cross	2:48.062
4	丸山 弘起	長野 MTB maga.	2:48.395
5	竹本 将史	埼玉 プリンス	2:50.830
6	河合 晁延	愛知 Mom&Pop'	2:51.921
7	丸山由紀夫	愛知 Mom&Pop'	2:52.425
8	高橋 唯之	福島 G Cross	2:52.733
9	大島 礼治	兵庫 MTBmaga.	2:53.841
10	鍋島 健一	福岡 プリンス	2:56.781

DHマラソン女子 (1.9km)

1	末政 実緒	兵庫 Sammy	3:16.321
2	猪俣 浩子	神奈川	3:26.972

3	鴨下 美穂	神奈川 風魔横浜	3:33.327
4	福本 弘佳	兵庫 Devincl/RR	3:35.681
5	服部 良子	神奈川 風魔横浜	3:57.933
6	大西 雅美	兵庫 Team YRS	3:59.166
7	田崎 綾	千葉	4:12.717
8	富田 敬子	奈良 MAGURA	4:15.165
9	寿 弥生	岩手 KONA	4:19.209

第12回三笠宮杯ツールド・とうほく
(8/19-22 秋田・岩手・宮城)

<男子高校生の部>

第1ｽﾀｰｼﾞ 個人TT (12.0km) 秋田

1	田中 武	香川 四国高体連	17:14
2	三浦 健正	青森 八戸工業高校	17:21
3	鷓川 大輝	香川 四国高体連	17:29
4	老田 龍海	奈良 近畿高体連	17:35
5	漆澤 均	岩手 岩手高体連	17:43
6	小野寺政人	青森 八戸工業高校	17:52
7	木村 力	青森 八戸工業高校	17:55
7	柴田 一樹	神奈川 関東高体連	17:55
9	飯塚 航	群馬 関東高体連	17:58
9	中山 哲之	香川 四国高体連	17:58

第2ｽﾀｰｼﾞ (81.4km) 岩手

1	星 幸太郎	宮城 古川学園高	2:17:36
2	岡 豊洋	和歌山 近畿高体連	2:17:40
3	渡辺 大輔	大分 九州高体連	2:17:50
4	老田 龍海	奈良 近畿高体連	2:18:25
5	福田 政好	宮城 古川学園高	2:18:45
6	中田 弘明	岩手 岩手高体連	2:18:56
7	中村 和弥	栃木 関東高体連	2:19:11
8	小原 伸哉	北海道 北海道高体連	2:19:18
9	市山 研	神奈川 関東高体連	2:19:20
9	井上 卓	秋田 秋田高体連	2:19:20

第3ｽﾀｰｼﾞ (90.0km) 宮城

1	相川 将	埼玉 関東高体連	2:18:01
2	中田 弘明	岩手 岩手高体連	2:18:15
2	田中 武	香川 四国高体連	2:18:17
4	星 幸太郎	宮城 古川学園高	2:18:19
5	市山 研	神奈川 関東高体連	2:18:19
6	飯塚 航	群馬 関東高体連	2:18:19
7	岡 豊洋	和歌山 近畿高体連	2:18:19
8	漆澤 均	岩手 岩手高体連	2:18:21
9	兼平 純	岩手 岩手高体連	2:18:21
9	木村 力	青森 八戸工業高	2:18:21

個人総合成績

1	老田 龍海	奈良 近畿高体連	4:54:15
2	岡 豊洋	和歌山 近畿高体連	4:54:34
3	星 幸太郎	宮城 古川学園高	4:54:35
4	田中 武	香川 四国高体連	4:54:45
5	鷓川 大樹	香川 四国高体連	4:55:09
6	相川 将	埼玉 関東高体連	4:55:13
7	渡辺 大輔	大分 九州高体連	4:55:20
8	漆澤 均	岩手 岩手高体連	4:55:24
9	柴田 一樹	神奈川 関東高体連	4:55:33
9	木村 力	青森 八戸工業高	4:55:36

団体総合成績

1	近畿高体連選抜	14:44:25
2	四国高体連選抜	14:45:46
3	関東高体連選抜	14:46:25

東北六県対抗成績

1	岩手高体連選抜	岩手	14:47:35
2	八戸工業高校	青森	14:51:35
3	山形電波工業高校	山形	15:39:57

<女子の部>

第1ｽﾀｰｼﾞ 個人TT (6.0km) 秋田

1	唐見実世子	石川 JCFチーム	9:02
2	沖 美穂	JPCA JCFチーム	9:28
3	萩原麻由子	群馬 高体連チーム	9:50
4	高倉 実希	岩手 高体連チーム	10:05
4	真下 正美	神奈川 JCFチーム	10:05
6	佐藤 智子	福島 JCFチーム	10:06
7	宮崎 杏菜	大分 学連チーム	10:18
8	青木千江子	群馬 学連チーム	10:22
9	坂田 佳子	兵庫 VOLCA-CCM	10:25
9	佐藤紗矢香	北海道 学連チーム	10:26

第2ｽﾀｰｼﾞ (52.3km) 岩手

1	沖 美穂	JPCA JCFチーム	1:47:23
2	唐見実世子	石川 JCFチーム	1:48:00
3	真下 正美	神奈川 JCFチーム	1:48:00
4	佐藤 智子	福島 JCFチーム	1:48:00
5	萩原麻由子	群馬 高体連チーム	1:48:09
6	宮崎 杏菜	大分 学連チーム	1:49:03
7	井上由佳子	東京 チーム・NSSU	1:50:43
8	森 智恵美	京都 高体連チーム	1:51:04
9	佐藤紗矢香	北海道 学連チーム	1:51:04
9	坂田 佳子	兵庫 VOLCA-CCM	1:51:12

第3ｽﾀｰｼﾞ (60.0km) 宮城

1	沖 美穂	JPCA JCFチーム	1:43:08
2	唐見実世子	石川 JCFチーム	1:43:08
3	真下 正美	神奈川 JCFチーム	1:43:11
4	佐藤 智子	福島 JCFチーム	1:43:11
5	萩原麻由子	群馬 高体連チーム	1:45:33
6	宮崎 杏菜	大分 学連チーム	1:47:31
7	坂田 佳子	兵庫 VOLCA-CCM	1:48:14
8	森 智恵美	京都 高体連チーム	1:48:20
9	井上由佳子	東京 チーム・NSSU	1:48:38
9	中島あゆみ	東京 チーム・NSSU	1:48:59

個人総合成績

1	沖 美穂	JPCA JCFチーム	3:39:35
2	唐見実世子	石川 JCFチーム	3:39:56
3	真下 正美	神奈川 JCFチーム	3:41:05
4	佐藤 智子	福島 JCFチーム	3:41:15
5	萩原麻由子	群馬 高体連チーム	3:43:31
6	宮崎 杏菜	大分 学連チーム	3:46:52
7	坂田 佳子	兵庫 VOLCA-CCM	3:49:51
8	井上由佳子	東京 チーム・NSSU	3:49:53
9	森 智恵美	京都 高体連チーム	3:49:57
9	佐藤紗矢香	北海道 学連チーム	3:50:43

団体総合成績

1	JCFチーム	7:20:09
2	高体連チーム	7:33:01
3	学連チーム	7:37:31

第1回全日本実業団サイクリング・レース in 小川
(8/22 長野・小川村)

BR-1 (76.7km)

1	狩野 智也	JPCA シェル・シグ	2:35:10.42
2	野寺 秀徳	JPCA シェル・シグ	2:35:11.33
3	土井 雪広	山形 シェル・シグ	2:35:40.47
4	柿沼 章	栃木 村々CCD	2:36:20.03
5	別府 匠	JPCA 愛三工業	2:36:54.84
6	真鍋 和幸	JPCA ミタハシ	2:37:55.35
7	新保 光起	JPCA 愛三工業	2:38:22.28
8	田中 光輝	愛知 愛三工業	2:38:23.16
9	阿部 良之	JPCA シェル・シグ	2:39:07.29
9	橋川 健	JPCA 村々CCD	2:39:37.77

BR-2 (60.4km)

1	能美 有志	千葉 セル・シグ	2:11:36.14
2	長部 悠二	東京 なるしま	2:12:05.31
3	吉田 秀夫	東京 なるしま	2:12:17.88
4	平林 昌樹	神奈川 GIANT	2:13:02.64
5	米田 浩一	愛知 BREZZART	2:13:15.04
6	楨 広貴	東京 GIANT	2:13:32.75
7	吉野 広和	東京 Vitesse	2:13:33.03
8	杉村 宗弘	長野 あづみの	2:13:54.70
9	浅原 朗	静岡 SPADE・A2	2:14:00.04
9	後藤 輝朗	千葉 日野自動車	2:14:10.70

BR-3 (44.1km)

1	ザックレイ川	山梨 セル・シグ	1:38:39.66
2	今井 智昭	愛知 BREZZART	1:38:44.52
3	藤森 達也	長野 シェル・シグ	1:38:49.06
4	岩倉航太郎	東京 チーム・Y	1:38:59.56
5	浅野 和成	栃木 KHS	1:39:03.19
6	堀内 文貴	山梨 シェル・シグ	1:39:14.84
7	芥川 晋	神奈川 チーム・キップ	1:39:26.95
8	矢澤 彌	茨城 SPACE	1:39:26.98
9	諸田 展明	群馬 GIANT	1:39:32.72
9	久保田 智	栃木 シェル・シグ	1:39:51.64

女子オプン (27.8km)

1	小山美貴子	埼玉 ZELKOVA	1:14:28.61
2	西 加南子	千葉 シェル・シグ	1:15:47.14
3	関家 朋子	東京 シェル・シグ	1:16:40.68
4	中山 朋子	神奈川 シェル・シグ	1:16:56.39
5	戸井麻里子	埼玉 なるしま	1:18:02.34
6	佐々木優子	茨城 FORZA	1:19:21.06
7	山口麻理子	福井 BALBA	1:21:43.43
8	永山 貴生	千葉 SPACE	
9	木村 清香	福井 BALBA	

MTBシリアル・シグ J1 XC#7・DH#5

(9/18-19 青森・むつ市)

XCIリト男子 (31.0km)

1	山口 孝徳	長野 MX/MON	1:47:42.10
2	竹谷 賢二	千葉 FON/SP	1:48:38.18
3	色川 浩樹	茨城 GIANT J	1:48:49.62
4	松本 駿	長野 TREK	1:50:59.54
5	辻浦 圭一	奈良 プリザイト	1:51:31.67
6	野口 忍	京都 TREK	1:52:28.38
7	小笠原崇裕	長野 GaryFisher	1:52:32.79
8	白石 真悟	大阪 シェル・シグ	1:52:49.42
9	千田 尚孝	愛知 KHS	1:53:04.54
9	小野寺 健	北海道 TREK	1:53:15.39

XCIリト女子 (24.8km)

1	真下 正美	神奈川 SY-Nak	1:53:49.77
2	高橋いづみ	東京 SY-Nak	1:55:46.12
3	深井 薫	大阪 GaryFisher	1:58:14.18
4	中込由香里	長野 SY-Nak	1:59:48.24
5	長井 美香	京都 FUN RIDE	2:03:18.30
6	矢沢みつみ	山梨	2:11:27.21
7	岐部 容子	福岡 MASAYA	2:15:31.63
8	齋藤 磨実	神奈川 Team MASA	-2Laps

DHIリト男子 (1.7km)

1	井手川直樹	広島 G Cross	2:07.21
2	竹本 将史	埼玉 プリザイト	2:11.49
3	高橋 唯之	福島 G Cross	2:12.66
4	鍋島 健一	福岡 プリザイト	2:13.16
5	内嶋 亮	東京 RYO77	2:13.20
6	大島 礼治	兵庫 MTB maga.	2:14.58
7	向原 健司	大阪 シェル・シグ	2:15.10
8	加納慎一郎	山梨 Diotech prod	2:15.22

9	安達 靖	愛知 cannondale	2:15.64
10	塚本 岳	埼玉 MX/MONG.	2:15.97
DHリト女子(1.7km)			
1	猪俣 浩子	神奈川	2:43.80
2	鴨下 美穂	神奈川 AYEL	2:45.56
3	服部 良子	神奈川 風魔横浜	3:21.41
4	福本 弘佳	兵庫 Devinci/Ring	3:21.97
5	大西 雅美	兵庫 YRS-ANC	3:23.04
6	寿 弥生	岩手 KONA	3:43.15
7	堀田 直子	愛知 MOVE R.	4:19.96

第10回北日本チャレンジサイクルロードレース
(9/19 秋田・千畑町、六郷町、仙南村)

男子リト U23 (65.4km)

1	土井 利延	山形 田中産業	1:17:05.07
2	小笠原 豪	青森	1:17:05.31
3	本間 啓介	山形 二輪倶	1:17:28.94
4	峯岸 文由	神奈川 Perigueux	1:17:29.22
5	仲村 天晴	東京 明治大学	1:17:29.50
6	伊藤 博人	秋田 SHOWA	1:17:32.70
7	齋藤 道明	福島 伊予わだ	1:19:29.62
8	長谷川嘉男	神奈川 SEKIYA	1:19:30.46
9	藤田 勉	東京 SEKIYA	1:09:34.68
10	松田 浩勇	岩手 サウザン	1:20:07.74

女子(43.6km)

1	佐藤 智子	福島	57:44.52
2	高倉 実希	岩手 伊保内高	1:02:34.68
3	三嶋 花子	山形 神室産高	1:14:22.39

男子ジュニア1年生(43.6km)

1	田口 守	秋田 六郷高校	54:17.09
2	奥崎 心吾	青森 山田高校	54:20.15
3	石田 正樹	青森 八戸工業高	54:20.98
4	遠藤 敏幸	福島 東白川農商	54:25.98
5	松尾 彰太	青森 青森商業高	54:42.47
6	倉田 洋平	秋田 大曲農業高	54:47.80
7	米田 義孝	青森 十和田工高	54:49.63
8	岡部 竜太	秋田 大曲農業高	54:59.86
9	佐竹 佑樹	山形 村山農業高	55:11.80
10	小山田有希	青森 青森商業高	55:43.68

男子ジュニア2・3年生(43.6km)

1	湯浅 徹	千葉 京葉工業高	51:46.47
2	齋藤 雄介	山形 山形電波工	51:54.76
3	鹿内 隆盛	青森 山田高校	51:55.02
4	木村 力	青森 八戸工業高	51:55.37
5	土屋 貴裕	山形 山形電波工	51:55.60
6	小村 茂之	青森 八戸工業高	51:55.84
7	三浦 健正	青森 八戸工業高	51:56.10
8	中村 敬	青森 十和田工高	51:56.60
9	井上 卓	秋田 六郷高校	51:56.72
10	菅 隆人	山形 神室産業高	51:56.99

第40回東日本学生自転車競技新人戦
(9/23 山梨・境川自転車競技場400m)

男子1kmタイムトライアル

1	和田 圭	宮城 東北学院大	1:10.290
2	城 幸弘	山形 日本大学	1:10.340
3	矢代 慎吾	富山 日本大学	1:10.670
4	中村 健志	熊本 日本大学	1:11.230
5	内田 晃弘	静岡 順天堂大学	1:11.410
6	幅 信康	長野 法政大学	1:11.430

男子スプリント

1	佐藤 博紀	岩手 日本大学	
2	立里 匡道	山形 明治大学	

3	伊藤 信	京都 順天堂大学	
4	齋藤 大樹	茨城 明治大学	
5	寺田 紘也	群馬 法政大学	
6	上崎 史登	東京 立教大学	
男子4km個人追抜競走			
1	小豆畑郁也	福島 日本大学	4:56.64
2	根本 哲史	秋田 明治大学	5:04.26
3	池浦 敏彦	新潟 法政大学	5:04.62
4	下沖 功児	宮崎 慶應義塾大	5:08.57
5	成田 将平	青森 法政大学	5:05.70
6	大村 寛	鹿児島 法政大学	5:10.34

男子ケイリン

1	屋良 朝春	沖縄 日本大学	
2	菅井 寛之	山形 法政大学	
3	桜井 太土	鳥取 中央大学	
4	真船 拓磨	福島 日本大学	
5	鬼塚 智裕	熊本 中央大学	
6	鈴木雄一朗	山梨 日本大学	

男子ホクトレース(30km)

1	蛭名 洋平	青森 東北学院大学	40p
2	須崎 歩	東京 法政大学	25p
3	宮原 哲弥	福岡 早稲田大学	16p
4	西村 光太	三重 早稲田大学	14p
5	秋山 英也	長野 日本大学	13p
6	渡辺 将大	群馬 中央大学	12p

女子500mタイムトライアル

1	篠崎 新純	千葉 明治大学	38.040
2	平中あゆ美	岩手 浅井学園大学	40.670
3	花山 千宏	宮城 日本体育大学	41.840
4	伊藤 静香	宮城 明治大学	41.960
5	伊藤 史子	三重 順天堂大学	44.540

女子スプリント

1	佃 咲江	北海道 北海道北見大学	
2	沼部早紀子	栃木 順天堂大学	
3	石井 寛子	埼玉 明治大学	

女子3km個人追抜競走

1	永田 萌子	大分 明治大学	4:17.33
2	小淵 千恵	群馬 順天堂大学	4:25.43
3	古川ひとみ	新潟 立教大学	4:31.41

2004全日本実業団ケイリンin神戸ホクトイベント
(9/25-26 神戸ホクトイベント)

BR-1(79.2km)

1	新保 光起	愛三工業	1:53:01.127
2	三船 雅彦	ミツバシ	1:53:08.591
3	米山 一輝	ミツバシ	1:53:08.780
4	新城 幸也	BSIホクト	1:53:08.868
5	大内 薫	スバル	1:53:15.606
6	田中 光輝	愛三工業	1:53:27.582
7	狩野 智也	スバル	1:53:27.784
8	西谷 泰治	愛三工業	1:53:27.931
9	山本 雅道	スバル	1:53:27.967
10	飯島 誠	ミツバシ	1:53:28.306

BR-2(52.8km)

1	畑中 勇介	BSIホクト	1:22:30.999
2	高野 淳	BSIホクト	1:22:31.086
3	中島 康晴	鹿屋体大	1:22:31.866
4	若槻 彰隆	朝日大学	1:22:54.334
5	荒木 広一	チームアガツ	1:22:55.326
6	北原 亮	Team伊予パト	1:22:55.525
7	MARK BURNS		1:22:55.670
8	大矢 繁	チーム北ノ	1:22:55.860
9	山添 悟志	チームキップ	1:22:55.896

10	宇井 賢司	BALBA	1:22:56.205
BR-3(39.6km)			
1	福田 透	カガワAS	1:01:36.914
2	山崎 敏正	クラブシバ	1:01:37.165
3	柳川 雅夫	WPKYOTO	1:01:37.599
4	菊池 誠晃	エックユーレーシング	1:01:37.785
5	河野 哲寛	ZippyカウチRC	1:01:37.899
6	南條 太郎	ミツバ	1:01:37.915
7	木村 喜久	ミツバ	1:01:38.113
8	菅 龍	SEKIYA	1:01:38.120
9	武山 潤	TEAM 北ノ	1:01:38.187
10	井狩 洋	クラブCCD	1:01:38.349

女子(39.6km)

1	西 加南子	ミツバ	1:11:03.083
2	袴田 裕子	SPADE・ACE	1:11:03.311
3	戸井麻里子	なるしまクラブ	1:11:03.659
4	岡野 尚美	SPADE・ACE	1:11:03.798
5	堀 友紀代	HAMMER!!	1:11:03.930
6	木村 清香	BALBA	1:11:03.967
7	山口麻理子	BALBA	1:11:04.219
8	中山 朋子	ミツバ	1:11:04.365
9	酒井 真清	Testach-Racing	1:11:04.586
10	仲 真里子	TEAM POLPO	1:11:04.596

2004年ロード世界選手権
(9/27-10/3 イタリヤ・ベネチナ)

個人タイムトライアル

男子リト(46.75km)

1	ROGERS Michael	AUS	57:30.12
2	RICH Michael	GER	58:42.55
3	VINOKOUROV Alexandre	KAZ	58:55.16

男子U23(36.75km)

1	BRAJKOVIC Janez	SLO	46:56.39
2	DEKKER Thomas	NED	47:15.32
3	NIBALI Vincenzo	ITA	47:15.71

男子ジュニア(24.05km)

1	GRETSCH Patrick	GER	30:29.37
2	KREUZIGER Roman	CZE	30:44.90
3	SCHÄFER Stefan	GER	30:45.70
70	森本 隆太	JPN	35:28.50

女子リト(24.05km)

1	THÜRIG Karin	SUI	30:53.65
2	ARNDT Judith	GER	31:45.43
3	ZABIROVA Zoufia	RUS	31:50.00

女子ジュニア(15.75km)

1	HURIKOVA Tereza	CZE	22:14.10
2	MUCH Rebecca	USA	22:19.47
3	SPRATT Amanda	AUS	22:19.77
30	萩原麻由子	JPN	24:38.97

個人ロードレース

男子リト(265.50km)

1	FREIRE GOMEZ Oscar	ESP	6:57:15
2	ZABEL Erik	GER	6:57:15
3	PAOLINI Luca	ITA	6:57:15
	鈴木 真理	JPN	DNF

男子U23(177.00km)

1	SIUTSOU Kanstantsin	BLR	4:33:33
2	DEKKER Thomas	NED	4:34:34
3	CHRISTENSEN Mads	DEN	4:34:35
29	別府 史之	JPN	4:36:13
	品川 真寛	JPN	DNF

男子ジュニア (132.75km)

1	KREUZIGER Roman	CZE	3:25:39
2	CHTIQUI Razaâ	TUN	3:25:39
3	SPIHLAK Simon	SLO	3:25:45
116	島田 真琴	JPN	3:49:19
	森本 隆太	JPN	DNF

女子エリート (132.75km)

1	ARNDT Judith	GER	3:44:38
2	GUDERZO Tatiana	ITA	3:44:48
3	VALEN Anita	NOR	3:44:50
34	沖 美穂	JPN	3:50:47

女子ジュニア (73.75km)

1	VOS Marianne	NED	2:11:44
2	BASTIANELLI Marta	ITA	2:12:14
3	VAN DIJK Eleonora	NED	2:12:14
21	萩原麻由子	JPN	2:13:42

MTBジャパンシリーズ XC#8/DH#6

全日本4X選手権
(10/2-3 石川・瀬女)

XC男子エリート (36.0km)

1	色川 浩樹	茨城	GIANT J. 1:54:50.73
2	辻浦 圭一	奈良	ブリヂストン 1:55:09.12
3	小笠原崇裕	長野	GaryFisher 1:56:13.41
4	野口 忍	京都	TREK 1:57:34.70

5	鈴木 雷太	長野	ブリヂストン 1:58:04.04
6	松本 駿	長野	TREK 1:59:26.12
7	宇田川聡仁	静岡	ブリヂストン 1:59:42.37
8	小野寺 健	北海道	TREK 2:00:41.57
9	山本 幸平	北海道	キャノン 2:01:07.46
10	門田 基志	愛媛	FORD/SP2:01:59.86

XC女子エリート (30.0km)

1	真下 正美	神奈川	SY-Nak 2:01:20.42
2	深井 薫	大阪	GaryFisher 2:03:54.02
3	片山 梨絵	岡山	TREK 2:04:00.51
4	中込由香里	長野	SY-Nac 2:06:02.90
5	長井 美香	京都	FAN RIDE 2:10:29.18
6	田近 郁美	岐阜	GOD HILL 2:15:56.19
7	菊川 明子	岡山	岡山大学 2:18:01.38
8	矢沢みつみ	山梨	2:22:17.02
9	佐藤 百江	東京	club SY-Nak -2Laps
10	伊藤真里子	京都	TEAMSIA -2Laps

DH男子エリート (3.65km)

1	内嶋 亮	東京	RYO77 5:34.60
2	安達 靖	愛知	cannondale 5:41.94
3	竹本 将史	埼玉	ブリヂストン 5:42.04
4	丸山 弘起	長野	MTB maga. 5:48.90
5	塚本 岳	埼玉	MX/MONG. 5:53.26
6	大島 礼治	兵庫	MTB maga. 5:55.69
7	向原 健司	大阪	カワバ イ 5:56.07

8	岩瀬 信彦	埼玉	unlimited 5:57.47
9	河合 暁延	愛知	mom&pop's 5:57.58
10	三宅 和之	埼玉	埼玉スル 5:57.97

DH女子エリート (3.65km)

1	末政 実緒	兵庫	Sammy 6:55.32
2	猪俣 浩子	神奈川	7:33.71
3	渡辺 キャリ	長野	マキス 8:27.38
4	福本 弘佳	兵庫	Devinci/Ring 8:52.92
5	富田 敬子	奈良	MAGURA 9:12.83
6	鴨下 美穂	神奈川	AYEL 9:23.62
7	服部 良子	神奈川	風魔横浜 9:35.62
8	大西 雅美	兵庫	YRS-ANC 9:40.59
9	岡崎 早苗	京都	マクドナルド 10:03.28
10	飯塚 朋子	大阪	ROLL-OUT 12:58.21

全日本4X選手権 男子 (250m)

1	三瓶 将廣	東京	STAATS BICYCLES
2	向原 健司	大阪	カワバ イクワ
3	増田 直樹	滋賀	Un Authorized

全日本4X選手権 女子 (250m)

1	末政 実緒	兵庫	Sammy/TREK
2	猪俣 浩子	神奈川	
3	大西 雅美	兵庫	YRS-ANCHOR



2004年MTBジャパンシリーズ・ランキング決定

10月2日3日に行われたMTBジャパンシリーズ石川・瀬女大会J1最終戦において今年のシリーズランキングポイントによりチャンピオンが決定した。

[ランキングポイント]

DH男子エリート

1	内嶋 亮	東京	RYO77 657p
2	安達 靖	愛知	cannondale 598p
3	井手川直樹	広島	G Cross 585p
4	竹本 将史	埼玉	ブリヂストン 544p
5	丸山 弘起	長野	MTB Mag. 510p
6	高橋 唯之	福島	G Cross 469p

DH女子エリート

1	猪俣 浩子	神奈川	625p
2	鴨下 美穂	神奈川	風魔横浜 614p
3	福本 弘佳	兵庫	Devinci/RR 542p

XC男子エリート

1	山口 孝徳	長野	MX/MONG. 827p
2	竹谷 賢二	千葉	FORD/SPE.790p
3	野口 忍	京都	TREK 747p
4	色川 浩樹	茨城	GIANT J. 744p
5	宇田川聡仁	静岡	ブリヂストン 629p
6	松本 駿	長野	TREK 627p

XC女子エリート

1	片山 梨絵	神奈川	TREK 881p
2	真下 正美	神奈川	SY-Nak 790p
3	中込由香里	長野	SY-Nak 765p
4	高橋いづみ	東京	SY-Nak 750p
5	深井 薫	大阪	Gary Fisher 738p
6	長井 美香	京都	FUN RIDE 643p

UCI 2004年MTBマスターズ 世界選手権
(9/2-5 カタ・カック)

男子ダウヒル 45-49クラス

2	伊田井佐夫	JPN	4:13.910
---	-------	-----	----------

UCI 2004年トラックマスターズ 世界選手権
(9/13-18 ｲｷﾞﾘｽ・ﾏﾝﾁｪｽﾀｰ)

男子1kmタイムトライアル 35-39クラス

3	水澤 耕一	JPN	1:08.069
---	-------	-----	----------

女子ポイントレース 30-39クラス

3	中山 朋子	JPN	11p
---	-------	-----	-----

2004年ネパールの世界選手権
(9/17-28 キリン・アネ)

B1クワデムスリット

2	葭原滋男・大木卓也(P)	JPN	
---	--------------	-----	--

C P 1/2トラックロードレース

3	小川 睦彦	JPN	48:14
---	-------	-----	-------

連盟の動き (9月下旬 ~ 10月中旬)

- 9月21日 第2回理事会
- 24日 ロード世界選手権日本代表選手団出発 於: イタリア・ペローナ (帰国 10/5日)
- 30日 UCI総会 於: イタリア・ペローナ
- 10月5日 MTBアジア選手権日本代表選手団出発 於: フィリピン プエルト・プリンセサ・シティ (帰国 10/12日)



シクリスムエコー No.112 2004年10月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟
 発行人/岩橋昭一
 編集人/加藤 昭
 編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟 事務局
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内
 TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508
 URL http://www.jcf.or.jp/

JCF協賛スポンサー

富士重工業株式会社
 森永製菓株式会社健康事業部
 株式会社サテライトジャパン